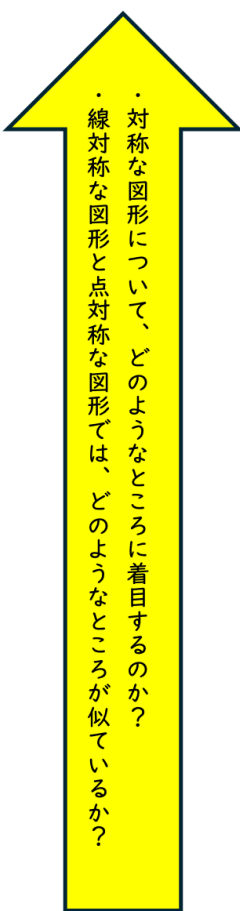


単元 の 評価 規 準	(知識・技能) 対称な図形の性質を理解し、その性質に基づいて、対称な図形を構成することができる。	(思考・表現・判断) 図形を構成する要素の關係に着目し、対称な図形の性質やその構成の仕方について考え説明している。	(主体的に学習に取り組む態度) 対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
時	主な学習内容	学習を関連付ける 着眼点	各時間の評価規準（主に の評価を記録する）
12	単元の振り返り		(態度) 単元を通して、対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
11	対称という観点から、既習の平面図形を捉え直す。		(思判表) 既習の三角形や四角形などの多角形や正多角形について、対称の軸や対称の中心を見だし、それを基に対称な図形として説明している。
10 9	線対称や点対称な図形のかき方について考える。		(知技) 線対称や点対称な図形をかくことができる。 (思判表) 対称な図形の性質を基に考え、線対称や点対称な図形のかき方について説明している。
8 7 6 5	線対称や点対称な図形の対応する辺、対応する角、対応する点、対称の軸や対称の中心との關係について調べる。		(知技) 線対称や点対称の性質を理解している。 (思判表) 対応する辺、対応する角、および、対応する点を結ぶ直線と対称の軸や対称の中心との關係に着目して、見出した対称や点対称な図形の性質について説明している。
4	対称な図形の意味を振り返り、学習の進め方について見通しをもつ。		(態度) 前時までの活動やこれまでの図形単元の学習を振り返り、さらに考えていくべきことについて見通しをもっている。
3 2	「バランスのいい形」を分類し、線対称や点対称な図形の意味を理解する。		(知技) 線対称や点対称な図形の意味を理解している。 (思判表) 折ったり回したりする時の基準となる線や点に着目して、対称な図形の分類の仕方について説明している。
1	タングラムを使って、「バランスのいい形」を作る。		(態度) 「バランスのいい形」の意味を考えたり、図形の美しさに気付いたりしながら、形作りをしている。